

矢作ダム



今号の表紙【矢作ダム周辺の見どころ・遊びどころ】



ネバーランド

[長野県根羽村]

観光・交流拠点として村外から大勢の方々が訪れるネバーランド。乳製品や昔ながらの豆腐など村の特産品が味わえるほか、原材料と水にこだわった大杉そばは、手打ち体験もできます。また、全国のクラフトマンに呼び掛け、作品発表と販売を行う「手仕事祭り」も開催されています。

●問い合わせ先 ネバーランド TEL.0265(49)2880



特集

矢作ダム大図解

普段見ることのできない
ダムの内部をお見せします。

連載

- ダム周辺及び流域市町村を結ぶ／リレートーク⑥ 長野県平谷村
- 矢作川流域の方々との出会いでつづる／流域オンライン⑥ ささら川を守る会
- 矢作ダム最新情報／最新工事情報

今回もたくさんのご質問をいただきました。ありがとうございます。今後もみなさんの“?”にお答えしていきます。お気軽にお寄せください。



洪水時に流木等がダムに溜まる場合の対応と排除と処理の方法はどうしているのですか。

幡豆郡吉良町/S.Sさん(無職)

流木は、平年では年2回程度、曳船で集めて引き上げを行っています。また、引き上げた流木はチップ化して、堆肥の原料など再生利用材料に加工できる施設に搬出しています。

集中豪雨の時、ダムのゲートは誰が開けるのですか？

豊田市島崎町/鈴木武文さん(無職)

洪水時のゲート操作は、管理所の職員が矢作ダム管理所において操作を行います。このため、洪水が予想されるときは職員が24時間体制で監視に当たります。

ダムに土砂が多くとまっていると聞きますが、土砂がダムにたまる原因、特に上流部の地形等について教えて欲しい。

豊田市横本町/松井義郎さん(会社員)

矢作ダムでは建設後30数年が経過し、ダム湖に流入した多くの土砂が堆積しています。また、近年は上流域の森林荒廃などにより、昔に比べ多量の土砂が流入するようになっています。ダムの土砂対策には、上流の森林が適切に整備・管理されていることが大変重要な課題の一つと考えています。

地震対策など河川に対してどうしているか知りたいです。また、集中豪雨や台風の時の対策を教えてください。(どこが浸水しやすい所とか)

西尾市/よしみさん(主婦)

【地震対策】

ダムなど河川構造物においては、地域ごとに想定される最大の地震力に十分耐えられるよう設計されています。また、定期的な巡視や点検を行い、強度の低下や異常がないか調査し安全確保に努めています。また堤防についても河川管理者により、診断上耐震補強が必要な箇所には、順次耐震補強が進められています。

【集中豪雨や台風の時の対策】

大雨の時に想定される浸水などの被害については、豊田市等各自治体などで浸水被害の危険予想マップとして作成し公表されています。大雨の被害軽減には事前の準備、心構えが大切ですので是非一度ご確認ください。

放流システム

大雨の時、矢作ダムからの放流はこのような手順で行われています。

大雨についての情報を収集

いつ、どこで、どのくらいの雨が降っているかや、矢作ダム周辺の川の状況について調べます。

天気予報

岐阜地方気象台
名古屋地方気象台

雨量観測所

ダム上流5ヶ所
ダム1ヶ所

水位観測所

ダム上流3ヶ所
ダム1ヶ所

矢作ダム管理所では

集めた情報を計算・整理します

- 時間雨量 ● 流域平均雨量 ● 累計雨量
- ダムは入ってくる水の量
- ダムから出している水の量 など

洪水の恐れがあると判断される時

今後の雨の量やダムに入ってくる水の量を詳しく予想します。

その結果

ダムからの放流を決定

関係する市町村や警察などに連絡

下流をパトロールして安全を確認

スピーカー、サイレンでお知らせ



警報局

放流開始

ダムの管理業務

いつでも本来の機能が十分に発揮できるようダムの管理を行っています。



パトロールカー



巡視船

ダム湖のパトロールにより、のり面(斜面)の崩壊などダム湖の周辺に変化がないか、パトロールカーや巡視船で調査を行っています。

3 選択取水設備

せんたくしゅすいせつび



ダムの水位や水質に合わせて取水口を上下させることができるのがこの選択取水設備。ダム貯水池の水は、通常この設備を使ってダム下流に流しています。

2 クレストゲート 非常用洪水吐ゲート

ひじょうようこうずいばきげーと



大雨などでダム湖に流れ込む水の量がとても多く、ダムから水があふれてしまいそうな緊急時にだけこの設備から水を流し、ダムの安全を確保します。矢作ダムでは、現在まで、平成12年の東海(恵南)豪雨の時に初めて使用しました。



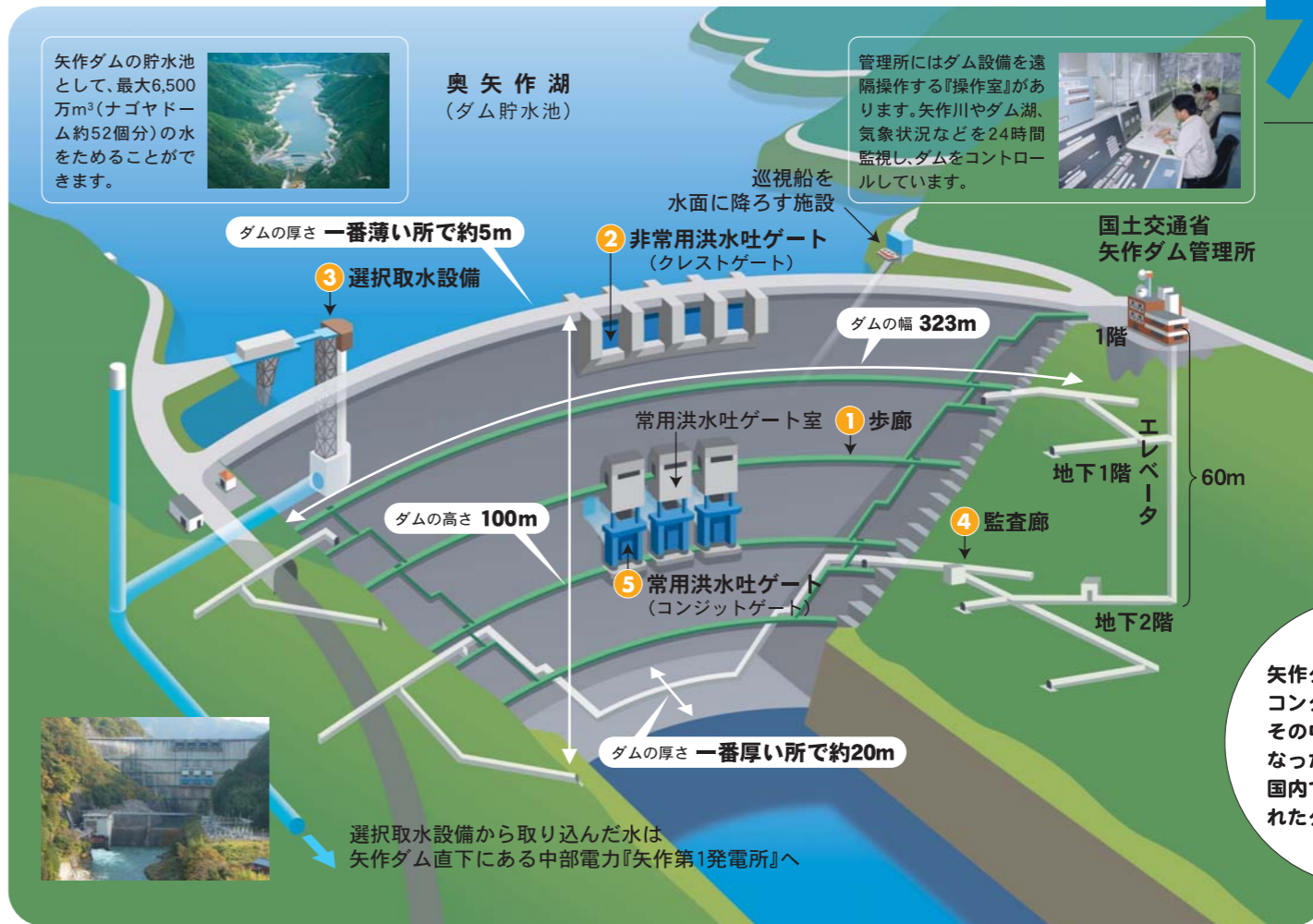
非常用洪水吐ゲートからの放流

1 歩廊

ほろう



ダムの外側を歩いて点検などを行うための通路。矢作ダムには全長約980mの歩廊が設置されています。



特集 矢作ダム 大図解

みなさんの豊かな暮らしをカゲで支えている矢作ダムの普段では見ることのできないダム内部の設備や管理施設などを紹介します。

矢作ダムは、アーチ式コンクリートダム。その中でも今では主流となった『放物線』の形状を国内で最初に取り入れたダムなんだ!



5 コンジットゲート 常用洪水吐ゲート

じょうようこうずいばきげーと



大雨が降った時、この『常用洪水吐ゲート』を操作し、増水した川の水を調節しながら流すことで、下流域を洪水被害から守ります。

4 監査廊

かんさろう



ダムの内部を人が歩いて点検などを行うための通路。ダムが正常に機能するよう様々な観測機器が設置され点検を行っています。矢作ダムには全長約900mの監査廊が設置されています。

こんな観測機器でダムをチェック!

たわみ計



漏水計



おもりを付けたワイヤーをつるし、水圧によるダム堤体のたわみ具合を測る計器。6箇所に設置されています。

長野県 平谷村

地の利を活かした観光立村を目指す 長野県で人口の一番少ない村

小池 正充 村長



**上下流が一つになって
水源林の保全を考えることが大事**

恵南(東海)豪雨では、人的な被害こそなかったものの40戸を超える床上浸水がありました。役場でも机の上まで浸水し書類が水に浸かった。公用車が流され、庁舎も使い物にならなくなってしまった。今の庁舎は平成14年5月に新しく建設されたものです。

きれいな水が流れるように、そして、いつでも下流の方々が安心して水を使えるようにと、できる限り山の手入れは行っているのですが、平谷村の山から出た流木も矢作ダム湖に流れ込んでしまいました。

愛知、岐阜、長野県と水源地域が3県にもまたがっている河川は珍しいのだと聞きます。今こそ行政の枠は異な

りますが、歴史をひも解けば平谷村は矢作川や三州街道でつながる美濃や三河の領土だったのだろうと思います。林業の低迷、林業従事者の高齢化などで、源流域が抱える問題もご理解いただいで、上下流がおつきあいしながら、水源かん養林として源流域の森林の保全を共に考えていくことが今後は大事なのではないのでしょうか。平谷村でも下流域のイベントに参加するなど積極的に交流を進めています。

**充実した地域振興施設の
有効活用が今後の課題**

村の魅力といえば『秋の紅葉』、その紅色の素晴らしさほどにもひけをとらないと思います。春や冬などそれぞれに良い所があるのですが、やはり、標高の高さからくる夏の“涼しさ”がやはり一番の魅力でしょう。昼夜の寒暖の差が栽培に適している『トウモロコシ』は村の特産品です。また、山間をぬけると目の前に広がる『ひまわり畑』など、平谷村には四季を通じて“地の利”を生かした魅力がいっぱいです。

現在、年間の交流人口は40万人ぐらいでしょいか。それが、50万、60万と増えていけば良いのですが、『道の駅「信州平谷」』、『ひまわりの湯』など、地域振興のための施設はかなり整ってきた。それらをいかに有効に活用するかがこれからの村の課題だと考えています。

魚釣りやキノコ採りなどいろいろな趣味をお持ちだったそうですが年をとられた今は卒業し、現在は旅をすることやゴルフ場に長い間勤めていたこともあってゴルフが趣味という村長。

信州平谷温泉 ひまわりの湯

大きな露天風呂が人気の温泉。美肌効果のあるナトリウム炭酸水素塩温泉は“美人の湯”ともいわれ、大浴場、サウナ、気浴、蒸気湯など様々に楽しむことができます。温水プールが併設されているほか、郷土料理の味わえるレストランや宿泊施設なども整備され、ドライブの途中にちょっと一息、気軽に入れる温泉です。



露天風呂

珍珍幕府

村をあげてのイベントとして知られる『珍珍幕府』。年に4回、ミニ幕府が四季それぞれの陣をはり、村民、観光客が一体となって楽しむ。冬の陣は、平谷高原スキー場を会場に、雪とふれあい、親子で雪遊びを楽しむイベントを毎年、開催しています。平成18年は2月4日の開催を予定しています。詳しい内容は、下記までお問い合わせください。



冬の陣(お菓子投げの模様)

お問合せ先

平谷村役場産業建設課

〒395-0601 長野県下伊那郡平谷村354 TEL.0265-48-2211(代) FAX.0265-48-2212
URL <http://www.iidnet.or.jp/hiraya/>

信州の南端に位置し、かつて信州と三河を結ぶ三州街道の宿場町として栄えた平谷村は、村の中心部でも標高が920mという大自然に囲まれた山村です。村の総面積は77.4km²、その内96.7%が山林で占められ、村民が589人程と長野県下で最も人口の少ない村としても知られています。

夏は高原の涼しさを生かした避暑地としてゴルフやテニス、キャンプなど、冬はスキーなどのウインタースポーツと、多彩なレジャーを満喫できる地域として観光立村を目指す平谷村。平成6年にオープンした『ひまわりの湯』には、温泉プールも併設され、どなたも気軽に楽しめる施設として、また、年間を通して利用できる施設として、愛知県をはじめとする東海地方から年間30万人もの方々が訪れています。また、宿場として栄えたことに由来し、20年以上も前に村のPRを目的に始まった『珍珍幕府』は、村民も観光客も一緒に楽しむことができるユニークなイベントとして定着しています。

高齢化率が38%と高く典型的な過疎地域である平谷村。長年平谷村で農業を行うお年寄りから、直接野菜作りを教えてもらうことのできる『オーナー農園』を開園し、都市と山村の交流を实践すると共に、様々な角度から村の魅力を発信しています。

学びや近き ささらがわ
 昼夜休まず 流れずや
 われらもここに たゆみなく
 知識の泉 汲みためん

昭和9年に作られ、現在の安城市内では最も古い校歌の一つだといわれています。



ささら川を守る会のみなさん
 毎月第1土曜日にささら川の清掃を行っています。



環境や地域を知るための教材として活用

安城南部小学校では、総合学習の時間などを使って「ささら川」の動植物を調べたり、郷土の歴史学習の基点にしています。また、学校の掃除の時間にはゴミ拾いなど実施し、整備のお手伝いも行っています。



移築された想いの石橋

地元の方が描いたかつてのささら川の絵(右下をご覧ください)の中で子どもたちが通る『石橋』は、復元したささら川に移築されています。

建設中のささら川

現在の緑豊かなささら川からは想像もつかない石組みだけの姿に、ささら川を守る会のみなさんのご苦労がうかがえます。



『ささら川を守る会』のお問い合わせ先は
 TEL.090-1625-6664
 代表・吉野 孝

ささら川を守る会[安城市]

『ささら川』を復元
 校歌に歌い継がれるふるさとの川

高度成長とともに面影をなくしたささら川

「このあたり一体はガマやヨシなどが生い茂る湿地でした。そこを流れる小川は「ささら」という水音から、地元、安城南部小学校の校歌のなかに「ささら川」として歌われてきた。しかし、戦後の高度成長とともに生活用水などが流れ込み、汚れの進んだささら川に以前の面影はすっかりなくなっていました」

このままでは、校歌として歌い継がれてきたささら川が完全に消滅してしまふ。憂いた地元の方々は、「ささら川を守る会」を結成し、復元を目指して活動を始めました。

「完成したのは平成16年3月。一番苦労したことは水源の確保です。結局、災害時にも利用できることから、新しく井戸を掘って水源を確保しました。最初は藻の発生がすぐく、月に1回、清掃を行っているのですが、今年の春くらいま

では「藻を取り除くことが清掃活動」と言ってもいいほどでした。近所の方たちも道具を工夫して作ったり協力してくれたりして。水がきれいになって、生き物が色々と観られるようになってきたのは今年の夏頃からでしょうか」

自然のままの川の姿が理想

「昔のささら川は、バケツですくうだけでドジョウやメダカ、フナなどがたくさん捕れたんですよ。復元したささら川はキレイに整備された川じゃなくて、草が生えていても手を加えない自然の川にしたい。昔、私たちが経験したささら川が理想なんです」

「以前、汚いからといって、靴下をはいたまま水遊びをする子どもを見たことがあるんです。それじゃあいけない。裸

足で川に入ったらケガをすることもある、そのことを自然と直にふれあう中から学び取ってほしい。また、危ないことしている子どもがいたらお年寄りが叱ってくれるような、世代を越えた繋がりが復元したささら川から生まれてほしいとも考えています。今後は、子どもたちの遊び場となり、それを見ている地域の方々がもっと楽しく豊かな「ささら川」にしようとする自主的に参加し、自然発生的に活動の輪が広がっていくのを期待しています」

目指すささら川は「もともとあった川のように、あること自体が自然な川」。ささら川復元への取り組みは、まだまだ始まったばかりなのかもしれません。



安城南部小学校に寄贈されている以前のささら川を描いた絵画。草の香り、水のせせらぎが感じられるようです。

矢作ダム 最新情報

渇水期に入り矢作ダムやダム貯水池周辺の工事を実施中です。
現在、工事を安全にまた、円滑に実施するために矢作ダムの水位を下げて作業を行っています。
水の需要が高まる時期に備えるため水位を上げる来年(平成18年)の3月までに、
工事の完了を予定しています。ご理解とご協力をよろしくお願いします。

現在、矢作ダムやダム貯水池周辺で行われている
工事を紹介します。(平成17年10月より実施中)

相走地区災害復旧工事

平成16年10月の台風23号の出水によって、約200mにわたって崩れたダム貯水池内の斜面を護岸で補強する災害復旧工事を行っています。



う回路

放流設備修繕工事では通行止め期間中、ダムの上を通行できなくなります。『関羅瀬橋』までう回してください。

関羅瀬橋
矢作ダム

段戸川
旭大橋

矢作ダム貯水池

矢作川

相走橋

堆積土砂掘削工事

矢作ダム上流にある貯砂ダム周辺に堆積した土砂を掘削・搬出して、矢作ダムの治水容量を回復させるための工事です。



工事中はご迷惑をおかけしますが、ご協力をよろしくお願いします。



放流設備修繕工事

放流設備修繕工事に伴い堤頂道路が下記の期間通行止めとなります。みなさまのご理解とご協力をよろしくお願いします。なお、工事の進捗状況により日程に変更の場合がありますので、ご了承ください。



通行止め期間

●平成17年12月

2日(金)、5日(月)～7日(水)、9日(金)、12日(月)～16日(金)、19日(月)、21日(水)、22日(木)、26日(月)、27日(火)

●平成18年1月

5日(木)、6日(金)、10日(火)～13日(金)、16日(月)、18日(水)～20日(金)、23日(月)、25日(水)～27日(金)、30日(月)

●平成18年2月

1日(水)～3日(金)、7日(火)

通行止め時間帯は、いずれの日も8:30～17:00の予定です。

矢作ダム管理所のホームページをリニューアルしました。

もっと多くの方々に気軽に利用いただけるよう、矢作ダム管理所のホームページを全面リニューアルしました。矢作ダムの役割や管理所の仕事など、より分かりやすく紹介しています。ぜひ一度アクセスしてみてください。



トップページ



国土交通省中部地方整備局 矢作ダム管理所

〒444-2841 愛知県豊田市関羅瀬町東畑67
TEL.0565(68)2321 FAX.0565(68)2328

ホームページアドレス <http://www.cbr.mlit.go.jp/yahagi>

編集後記

今号の「矢作だむっこ」いかがでしたでしょうか？
今回の特集は、矢作ダムをもっと知って頂くためにダムの構造等を図解する内容としました。アンケートハガキでご意見ご感想をお聞かせください。
みなさんも一度、ダム見学に来ませんか？職員一同お待ちしております。

●矢作ダム管理所広報誌「矢作だむっこ」は以下の場所です。入手できます。

愛知県／豊田市、旭支所、稲武支所、下山支所、足助支所、藤岡支所、小原支所
岡崎市、碧南市、安城市、西尾市、一色町、吉良町、西三河農林水産事務所、豊田加茂建設事務所、西三河建設事務所、知立建設事務所
岐阜県／串原振興事務所、上矢作振興事務所、恵那建設事務所 長野県／根羽村、平谷村

この広報誌は再生紙を使用しています。